

～下記の研究を行います～

『冠動脈石灰化や四肢血管石灰化に影響する因子の検討』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】冠動脈石灰化や四肢血管石灰化に影響する因子の検討

【研究責任者】岩谷博次

【研究の目的】冠動脈や四肢の血管石灰化に影響する臨床的因子を検討する。

【研究の期間】研究許可日～2026年12月31日

【研究の方法】当院において利用可能なCT情報から石灰化の容積やスコアを算出し、臨床的因子との関連を後方視的に検討する。

●対象となる患者さん

2000年から2023年11月1日までに循環器科や腎臓内科で冠動脈CT、上肢CT、下肢CT、四肢CTを施行した方

●研究に用いる試料・情報の種類

①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、体温、血圧、脈拍、嗜好歴など

②疾患情報：病歴、内服薬、家族歴、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症、心事故・血管事故の既往の有無など

③シスタチンC、Cr、eGFR、Ca、P、Mg、Alb、intact-PTHなどの血液データ、尿データ、X線検査、CT、MRI、ABI、SPP、心電図、超音波検査などの画像データ

【研究の資金源】

本研究に資金源はありません。必要となった場合は腎臓内科研究費を使用します。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター 腎臓内科
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 腎臓内科 科長 岩谷 博次